



市之倉だより

多治見市立 市之倉小学校 令和8年3月末号

507-0814 多治見市市之倉町 10-381

TEL 0572-22-3702 ホームページ <http://school.city.tajimi.lg.jp/ichinokura/>

寒暖差が激しく冷え込む日もありますが、それでも届く日差しは暖くなり、確実に春の訪れを感じます。感染症以外にも花粉や黄砂いろいろありますが、体調管理には十分お気を付けください。

本号が本年度の最終となります。様々な方々に支えていただいたおかげで大過なく1年を終えることができそうです。ありがとうございました。引き続き市之倉小学校をよろしくお願いいたします。

1年の成長

校 長

先日、本校1年生の子たちが、近隣の園児（来年度小学1年生）を招いて「小学校半日入学」を行ってくれました。ペアの子の手をしっかりとつないで校内を案内し、一生懸命に説明し、歌を歌い、一緒に遊んで小学校の楽しさもしっかりと伝えてくれたように感じました。園児の子たちが少しでも卒園後の小学校生活に安心感を抱いてくれたのなら、うれしいことです。

また少し前になりますが、5年生主催による「6年生を送る会」も開催されました。入念な準備と丁寧な取り組みで、温かい雰囲気の会が開催され、6年生を安心して送り出すことができました。

1年前は、ゲストとして園児として小学校に来ていた園児が、こうして逆の立場でしっかり園児をサポートしましたし、自分の学級の発表だけに専念していればよかった4年生が、今年は5年生として全校の先頭に立ち、リーダーとしてやり遂げました。

小学校での1年は、丸っと立場を変えるほどの本当に驚くべき成長です。例として1、5年生の成長を上げましたが、どの学年も確実な成長を遂げていて修了式で伝えたいと考えています。

そして何より6年生。学校では卒業証書が完成し、卒業記念品も届き、いよいよ卒業式を待つばかりという雰囲気になっている中、最後の締めくくりを日々頑張っています。この子たちの雰囲気も1年前ではガラッと変わっていて、今では安心感や安定感を醸し出してくれていますし、きっと素晴らしい卒業式を送るのだらうと予想できます。卒業式で称賛したいと思います。

そう考えると、人生100年といわれる中での、たったの1年かもしれませんが、小学校での1年は、それは貴重な1年であり、「新しい自分、変化する自分を発見するチャンスがあり続ける」ということです。

この1年を振り返って、自分の成長を自覚し、それを自信にしてまた新しい1年に挑戦してほしいと思いますし、我々も丁寧に振り返り次年度への糧へとしたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆さま、この1年、市之倉小学校の子供たちの成長を温かく見届けてくださりありがとうございました。



がっちり手をつないで